

2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月10日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奈良 寿
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 中谷 博彦 (TEL) (0422)52-6845
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	86,257	5.2	4,807	△25.2	5,270	△26.5	2,981	△0.1
2021年3月期第1四半期	81,961	△9.2	6,425	△2.2	7,172	6.1	2,984	42.1

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 4,861百万円 (△0.7%) 2021年3月期第1四半期 4,894百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	11.17	-
2021年3月期第1四半期	11.18	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	512,556	315,090	60.1
2021年3月期	519,081	314,770	59.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 308,048百万円 2021年3月期 308,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	-	17.00	-	17.00	34.00
2022年3月期	-	-	-	-	-
2022年3月期 (予想)	-	17.00	-	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	370,000	△1.1	25,000	△20.9	25,000	△26.7	16,000	△16.7	59.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	268,624,510株	2021年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,692,793株	2021年3月期	1,692,594株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	266,931,724株	2021年3月期1Q	266,933,698株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は2021年8月10日（火）に決算説明会を電話会議にて開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。

[添付資料]

添付資料の目次

	(ページ)
1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
<参考資料>2022年3月期 第1四半期連結決算情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において、当社グループは新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の感染拡大防止対策に努めるなかで、本年度が初年度となる中期経営計画“Accelerate Growth 2023”に基づき、「IA2IA/Smart manufacturing の実行と存在価値の変革」、「業種対応力の強化と非業種依存のビジネス拡大」、「収益性の確保と健全な成長」、「社内オペレーション最適化とマインドセットの変革」の4つの基本戦略を中心に、成長に向けて社会共通課題を軸とした事業構造の確立に向けた取り組みを開始しました。

当第1四半期の当社グループの業績は、為替の変動影響などにより、売上高は前年同期比で42億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により、16億円減少しました。また、経常利益は19億円の減少となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別損失を計上したこともあり、ほぼ前年並みとなりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	819億61百万円	862億57百万円	42億95百万円	5.2%
営業利益	64億25百万円	48億7百万円	△16億18百万円	△25.2%
経常利益	71億72百万円	52億70百万円	△19億1百万円	△26.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29億84百万円	29億81百万円	△2百万円	△0.1%
(参考)1米ドル平均レート	107.52円	109.43円	1.91円	—

セグメント別の概況は以下のとおりです。

当第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフイノベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

<制御事業>

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	761億77百万円	799億24百万円	37億46百万円	4.9%
営業利益	61億83百万円	49億4百万円	△12億78百万円	△20.7%

制御事業の売上高は、主に為替の変動影響などにより、前年同期比で37億円増加しました。一方、営業利益は、粗利率の悪化、助成金の減少による反動、販管費の増加等により、前年同期比で12億円減少しました。

<測定器事業>

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	46億68百万円	50億72百万円	4億3百万円	8.7%
営業利益	6億46百万円	8億57百万円	2億10百万円	32.6%

測定器事業は、売上高が堅調に推移し、増収増益となりました。

<航機その他事業>

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	差異	増減率
売上高	11億15百万円	12億60百万円	1億44百万円	13.0%
営業利益	△4億 4百万円	△9億54百万円	△5億50百万円	—

航機その他事業は、売上高は堅調に推移したものの、その他事業における販管費の増加などにより、増収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や棚卸資産が増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ65億円減少し5,125億円となりました。

また、負債合計は、未払金が増加した一方、支払手形及び買掛金や賞与引当金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ68億円減少し1,974億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億円増加し3,150億円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.7ポイント増加し、60.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想については、2021年5月11日に公表した通期連結業績予想から、修正していません。連結業績見通しの前提となる為替レート(1USD=105円)も変更ありません。

現時点におけるセグメント別連結業績予想は、10ページをご参照願います。

この連結業績予想は、現時点において入手可能な情報等により算定したもので、実際の業績は今後の様々な要因によって本予想と異なる結果となる可能性があります。COVID-19感染拡大の事業への影響は大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす変動が生じた場合にはこの連結業績予想を見直し、速やかに公表します。

なお、当社の売上高・営業利益は、日本の制御事業を中心に第2四半期及び第4四半期に集中する傾向があります。

<業績予想のご利用にあたっての注意事項>

上記業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたもので、実際の業績は予想と異なることがあり得ます。

業績の変動要因となり得る主なものは以下のとおりです。

- ・米ドル、ユーロ、アジア通貨、中東通貨を中心とした為替相場の変動
- ・原油価格の急激な変動
- ・主要市場における政治経済情勢の急変
- ・中東地域、東アジア等における地政学的なリスク
- ・貿易規制などのビジネス環境の変化
- ・市場における製品需給の急激な変動
- ・日本の株式相場の変動
- ・自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・M&A、製品開発等における他社との提携関係
- ・地震、洪水、津波などの自然災害の発生

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	102,916	105,494
受取手形及び売掛金	187,266	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	173,632
商品及び製品	14,599	16,842
仕掛品	5,335	6,137
原材料及び貯蔵品	15,796	15,006
その他	22,953	25,410
貸倒引当金	△3,555	△3,482
流動資産合計	345,311	339,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	45,408	44,722
その他	39,170	38,749
有形固定資産合計	84,579	83,471
無形固定資産		
ソフトウェア	12,779	13,380
のれん	4,247	4,119
その他	9,275	8,634
無形固定資産合計	26,302	26,135
投資その他の資産		
投資有価証券	50,887	51,846
その他	14,182	14,343
貸倒引当金	△2,181	△2,281
投資その他の資産合計	62,887	63,907
固定資産合計	173,769	173,514
資産合計	519,081	512,556

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,147	19,220
電子記録債務	9,573	11,397
短期借入金	6,921	6,237
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
未払金	16,806	22,154
未払法人税等	5,646	5,442
前受金	35,317	-
契約負債	-	38,141
賞与引当金	16,228	8,848
工事損失引当金	7,419	6,601
その他	25,932	24,554
流動負債合計	168,993	162,599
固定負債		
長期借入金	20,000	20,000
退職給付に係る負債	4,373	4,375
その他	10,943	10,491
固定負債合計	35,317	34,866
負債合計	204,310	197,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,401	43,401
資本剰余金	54,392	54,392
利益剰余金	209,240	207,684
自己株式	△1,404	△1,404
株主資本合計	305,629	304,072
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,351	11,945
為替換算調整勘定	△7,568	△6,895
退職給付に係る調整累計額	△1,088	△1,075
その他の包括利益累計額合計	2,694	3,975
非支配株主持分	6,447	7,042
純資産合計	314,770	315,090
負債純資産合計	519,081	512,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	81,961	86,257
売上原価	44,362	47,651
売上総利益	37,599	38,606
販売費及び一般管理費	31,173	33,798
営業利益	6,425	4,807
営業外収益		
受取利息	73	95
受取配当金	326	366
持分法による投資利益	336	529
為替差益	250	-
その他	340	104
営業外収益合計	1,327	1,095
営業外費用		
支払利息	119	150
為替差損	-	63
寄付金	140	142
その他	321	275
営業外費用合計	580	632
経常利益	7,172	5,270
特別利益		
固定資産売却益	5	22
特別利益合計	5	22
特別損失		
固定資産売却損	0	17
固定資産除却損	9	19
投資有価証券評価損	29	235
事業構造改善費用	※ 882	-
特別損失合計	921	272
税金等調整前四半期純利益	6,256	5,020
法人税、住民税及び事業税	2,249	2,111
法人税等調整額	605	△621
法人税等合計	2,854	1,489
四半期純利益	3,402	3,531
非支配株主に帰属する四半期純利益	418	549
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,984	2,981

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	3,402	3,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	850	561
為替換算調整勘定	626	711
退職給付に係る調整額	△0	10
持分法適用会社に対する持分相当額	15	46
その他の包括利益合計	1,492	1,330
四半期包括利益	4,894	4,861
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,481	4,262
非支配株主に係る四半期包括利益	412	598

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※事業構造改善費用

事業構造改善費用は、グループ全体最適化を目的とした一部の連結子会社での特別施策に係る費用を計上しています。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微です。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	前年同期比
制御	外部顧客への売上高	76,177	79,924	3,746
	営業利益	6,183	4,904	△1,278
測定器	外部顧客への売上高	4,668	5,072	403
	営業利益	646	857	210
航機その他	外部顧客への売上高	1,115	1,260	144
	営業利益	△404	△954	△550
四半期連結 損益計算書 計上額	外部顧客への売上高	81,961	86,257	4,295
	営業利益	6,425	4,807	△1,618

当第1四半期連結累計期間より、当社グループ内での経営管理区分の見直しを行った結果、従来「計測事業」セグメントに含まれていたライフイノベーション事業を「制御事業」セグメントに区分を変更するとともに、従来「計測事業」としていた報告セグメントの名称を「測定器事業」に変更しています。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しています。

(参考) 地域ごとの売上高

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		対前期比 金額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
日本	24,629	30.0	24,135	28.0	△494
海外	57,332	70.0	62,122	72.0	4,790
東南アジア・極東	13,867	16.9	14,229	16.5	361
中国	12,460	15.2	14,498	16.8	2,037
インド	2,115	2.6	2,341	2.7	225
欧州全域	6,973	8.5	8,393	9.7	1,420
ロシア	3,661	4.5	3,198	3.7	△463
北米	7,651	9.3	7,870	9.1	218
中東・アフリカ	8,994	11.0	8,958	10.4	△35
中南米	1,606	2.0	2,632	3.1	1,026
連結	81,961	100.0	86,257	100.0	4,295

<参考資料>

2021年8月10日
横河電機株式会社

2022年3月期 第1四半期連結決算情報

(単位：百万円)

	2020/6		2021/6		前年同期比	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	81,961	—	86,257	—	4,295	—
営業利益	6,425	7.8%	4,807	5.6%	△1,618	△2.2%
経常利益	7,172	8.8%	5,270	6.1%	△1,901	△2.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,984	3.6%	2,981	3.5%	△2	△0.1%
総資産	477,087		512,556		35,468	
純資産	291,787		315,090		23,302	
自己資本四半期純利益率	1.0%		1.0%		△0.0%	
1株当たり四半期純利益	11.18円		11.17円		△0.01円	
設備投資	3,311		2,977		△333	
減価償却費	4,337		4,439		101	
研究開発費	6,261		6,707		445	
期中平均為替レート (米ドル)	107.52円		109.43円		1.91円	

受注高

(単位：百万円)

	2020/6	2021/6	2022/3 予想
制御事業	76,096	88,222	353,500
測定器事業	5,128	6,243	19,500
航機その他事業	1,881	1,176	7,000
合計	83,106	95,642	380,000

売上高

(単位：百万円)

	2020/6	2021/6	2022/3 予想
制御事業	76,177	79,924	344,500
測定器事業	4,668	5,072	19,500
航機その他事業	1,115	1,260	6,000
合計	81,961	86,257	370,000

営業利益

(単位：百万円)

	2020/6	2021/6	2022/3 予想
制御事業	6,183	4,904	24,000
測定器事業	646	857	3,000
航機その他事業	△404	△954	△2,000
合計	6,425	4,807	25,000